

証券コード4651

SANIX



**2011年3月期
第3四半期 決算説明会**

株式
会社 **サニックス**

2011年 2 月 14 日

(注) 数値については、単位未満を切り捨てて表示しております。

目 次

1. 2011年3月期 第3四半期の概況 P. 1

2. 2011年3月期 業績見通し P. 12

免責事項

本資料には、将来の業績予測に関する記述が含まれています。こうした将来の業績予測に関する記述は、将来業績を保証することを意図するものではなく、一定の前提条件と経営陣の現時点で入手可能な情報に基づく判断に基づくものです。従いまして、将来時点における実際の収益及び業績は、こうした将来の業績予測に関する記述と大きく異なる可能性があります。

以下の要因により、将来時点における当社の業績は、本資料内の将来の業績予測に関する記述と大きく異なる可能性があります。

日本の景気動向、日本のサービス業の業績動向、他のサービス業者との競争環境、技術革新、規制環境、法律環境及びその他の弊社の予測を超える様々な要因

本資料は当社が発行する証券への投資を勧誘することを企図した資料ではありません。本資料に含まれる情報に基づいて発生した損失・債務に関して、当社は一切の責任を負わない旨をご了承下さい。

2011年3月期 第3四半期の概況



第3四半期 決算概況

第3四半期累計実績については、前期比増収増益

売上高	：	21,974百万円	（前期比増減額	+3,942百万円）
営業利益	：	1,138百万円	（前期比増減額	+968百万円）
経常利益	：	1,080百万円	（前期比増減額	+1,052百万円）
当期純利益	：	692百万円	（前期比増減額	+2,731百万円）

◆売上高◆

HS事業部門においては、既存商品販売の堅調な推移に加え、太陽光発電システム販売が加味されたこと、ES事業部門においては、引き続き営業効率の向上に注力した結果、前期比増収となった。

環境資源開発事業部門においては、廃プラ加工処理収入は取引先件数と搬入量が増加し、前期比21.3%増、売電収入は苫小牧発電所の定期修繕期間を前期より短縮したこと、より好条件の売電先に契約を変更したことにより前期比32.5%増となった。また、有機廃液処理は前期比5.8%減となったものの、最終処分場買収に伴う埋立処分等収入が加わったことにより、環境資源開発事業部門全体では前期比25.7%増となり、グループ全体の売上高は、前期比21.9%増となった。

◆利益面◆

前期比増収に加え、固定費削減による収益改善の結果、前期比大幅な増益となった。

第3四半期 損益の実績と計画差異

	2010/3期		2011/3期					
	第3四半期累計		第3四半期累計					
	実績値	売上比	実績値	売上比	前期比	計画値	計画比	計画差異
売上高	18,031	100.0%	21,974	100.0%	121.9%	22,610	97.2%	△ 636
H S 部門	10,410	57.7%	12,775	58.1%	122.7%	13,276	96.2%	△ 501
E S 部門	1,891	10.5%	1,996	9.1%	105.5%	2,059	96.9%	△ 63
環境資源	5,729	31.8%	7,202	32.8%	125.7%	7,273	99.0%	△ 71
売上原価	10,667	59.2%	13,456	61.2%	126.1%	13,955	96.4%	△ 499
売上総利益	7,364	40.8%	8,517	38.8%	115.7%	8,654	98.4%	△ 136
販管費	7,195	39.9%	7,379	33.6%	102.6%	7,507	98.3%	△ 127
営業利益	169	0.9%	1,138	5.2%	673.2%	1,147	99.2%	△ 9
経常利益	27	0.2%	1,080	4.9%	—	1,083	99.7%	△ 3
当期純利益	△ 2,039	—	692	3.2%	—	676	102.4%	16

■売上高は、HS事業部門、ES事業部門、環境資源開発事業部門ともに計画比減収。

HS事業部門においては利益率の低い太陽光発電システム販売が計画比減収となったものの、利益率の高い既存商品販売が計画比増収となったことにより、グループ全体の営業利益はほぼ計画通りの水準となった。

第3四半期 セグメント別損益の実績と計画差異

(単位:百万円)

		2010/3期		2011/3期					
		第3四半期累計		第3四半期累計					
		実績値	前期比	実績値	売上比	前期比	計画値	計画比	計画差異
HS 部門	売上高	10,410	92.5%	12,775	100.0%	122.7%	13,276	96.2%	△ 501
	売上総利益	6,507	86.3%	6,731	52.7%	103.5%	6,689	100.6%	42
	販管費	3,869	78.2%	4,056	31.8%	104.8%	4,167	97.4%	△ 110
	営業利益	2,637	101.8%	2,675	20.9%	101.4%	2,522	106.0%	152
ES 部門	売上高	1,891	80.4%	1,996	100.0%	105.5%	2,059	96.9%	△ 63
	売上総利益	789	91.0%	744	37.3%	94.3%	770	96.6%	△ 26
	販管費	640	69.1%	597	29.9%	93.3%	595	100.3%	1
	営業利益	148	—	146	7.3%	98.6%	174	84.1%	△ 27
環境 資源	売上高	5,729	98.9%	7,202	100.0%	125.7%	7,273	99.0%	△ 71
	売上総利益	68	—	1,041	14.5%	—	1,194	87.2%	△ 153
	販管費	1,158	114.0%	1,176	16.3%	101.6%	1,187	99.1%	△ 10
	営業利益	△ 1,089	—	△ 135	—	—	7	—	△ 142
配賦 不能	営業利益	△ 1,527	—	△ 1,548	—	—	△ 1,556	—	8

第3四半期 損益の実績と計画差異

		2011/3期							
		第1四半期		第2四半期		第3四半期			
		実績値	前期比 増減額	実績値	前期比 増減額	実績値	計画値	計画比	計画差異
売上高		7,274	986	7,334	1,565	7,364	8,001	92.0%	△ 636
H S 部門		4,403	477	4,277	991	4,093	4,595	89.1%	△ 501
E S 部門		649	1	672	91	674	737	91.4%	△ 63
環境資源		2,221	507	2,384	481	2,597	2,668	97.3%	△ 71
売上原価		4,157	548	4,352	1,071	4,946	5,445	90.8%	△ 499
売上総利益		3,117	437	2,981	493	2,418	2,555	94.6%	△ 136
販管費		2,505	△ 107	2,460	90	2,412	2,540	95.0%	△ 127
営業利益		611	544	520	402	5	15	37.0%	△ 9
経常利益		593	515	496	441	△ 9	△ 6	—	△ 3
当期純利益		440	356	365	389	△ 113	△ 130	—	16

第3四半期 セグメント別損益の実績と計画差異

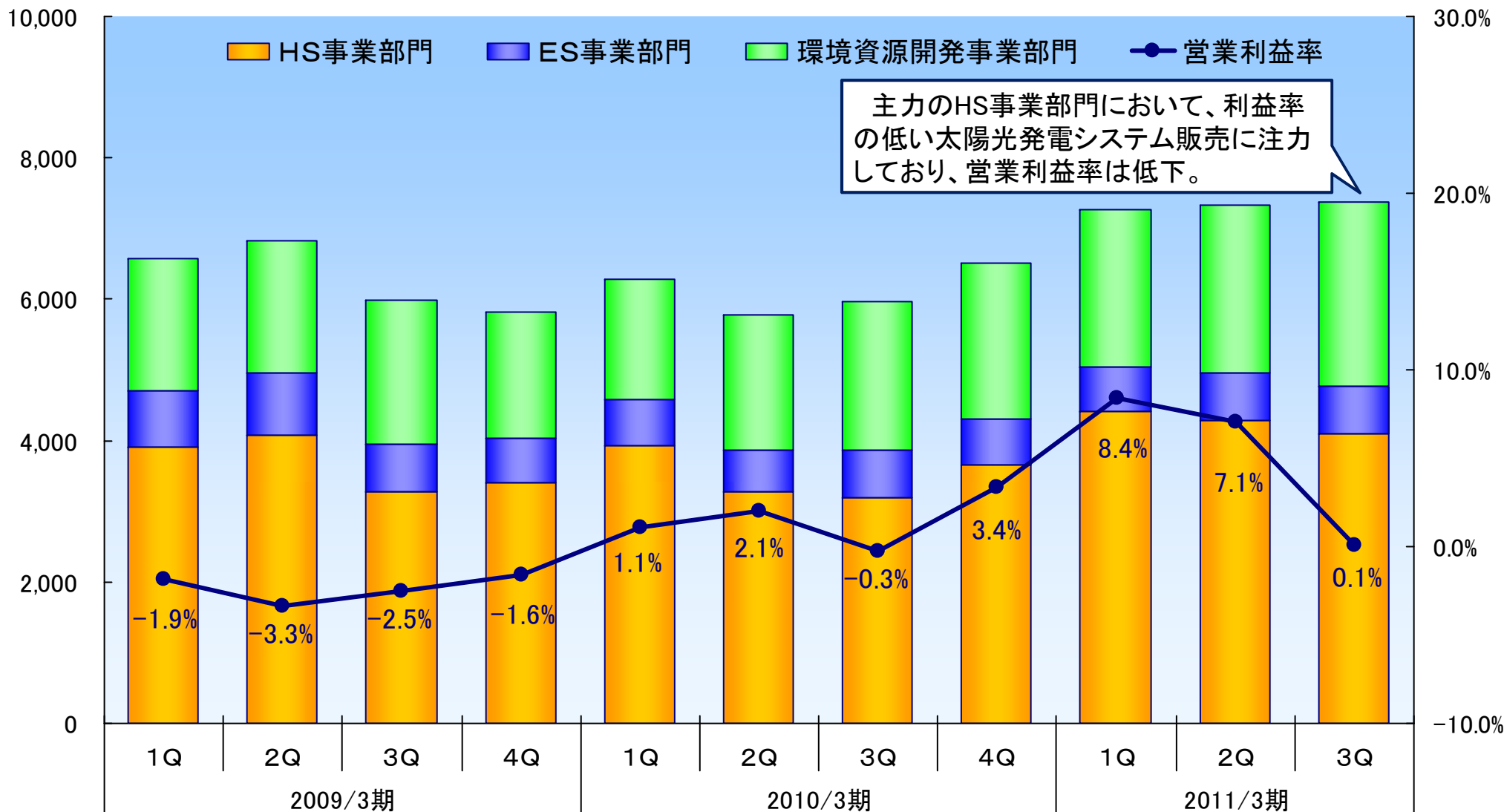
(単位:百万円)

		2011/3期							
		第1四半期		第2四半期		第3四半期			
		実績値	前期比 増減額	実績値	前期比 増減額	実績値	計画値	計画比	計画差異
HS 部門	売上高	4,403	477	4,277	991	4,093	4,595	89.1%	△ 501
	売上総利益	2,674	4	2,334	187	1,722	1,680	102.5%	42
	販管費	1,388	△ 35	1,360	64	1,308	1,418	92.2%	△ 110
	営業利益	1,285	39	974	122	414	262	158.2%	152
ES 部門	売上高	649	1	672	91	674	737	91.4%	△ 63
	売上総利益	238	△ 35	261	15	243	269	90.3%	△ 26
	販管費	182	△ 46	200	△ 12	214	212	100.8%	1
	営業利益	55	11	61	27	29	56	51.3%	△ 27
環境 資源	売上高	2,221	507	2,384	481	2,597	2,668	97.3%	△ 71
	売上総利益	204	468	385	290	451	604	74.7%	△ 153
	販管費	383	△ 16	395	26	397	408	97.5%	△ 10
	営業利益	△ 179	484	△ 9	263	53	196	27.4%	△ 142
配賦 不能	営業利益	△ 551	9	△ 505	△ 11	△ 492	△ 500	—	8

2011年3月期 セグメント別四半期推移

■セグメント別 売上高・営業利益率の推移

(単位: 百万円)



第3四半期 HS事業部門

■太陽光発電システム販売は計画比減収となったものの、計画比増益

太陽光発電システム販売のうち、販売店向け卸販売において、計画に比べ営業所開設等体制整備に時間を要したこと、当社顧客向け直販において受注ベースでは計画を上回ったものの、急激な受注増により補助金申請手続及び施工予定管理等に時間を要したことにより、実績ベースでは計画未達となった。

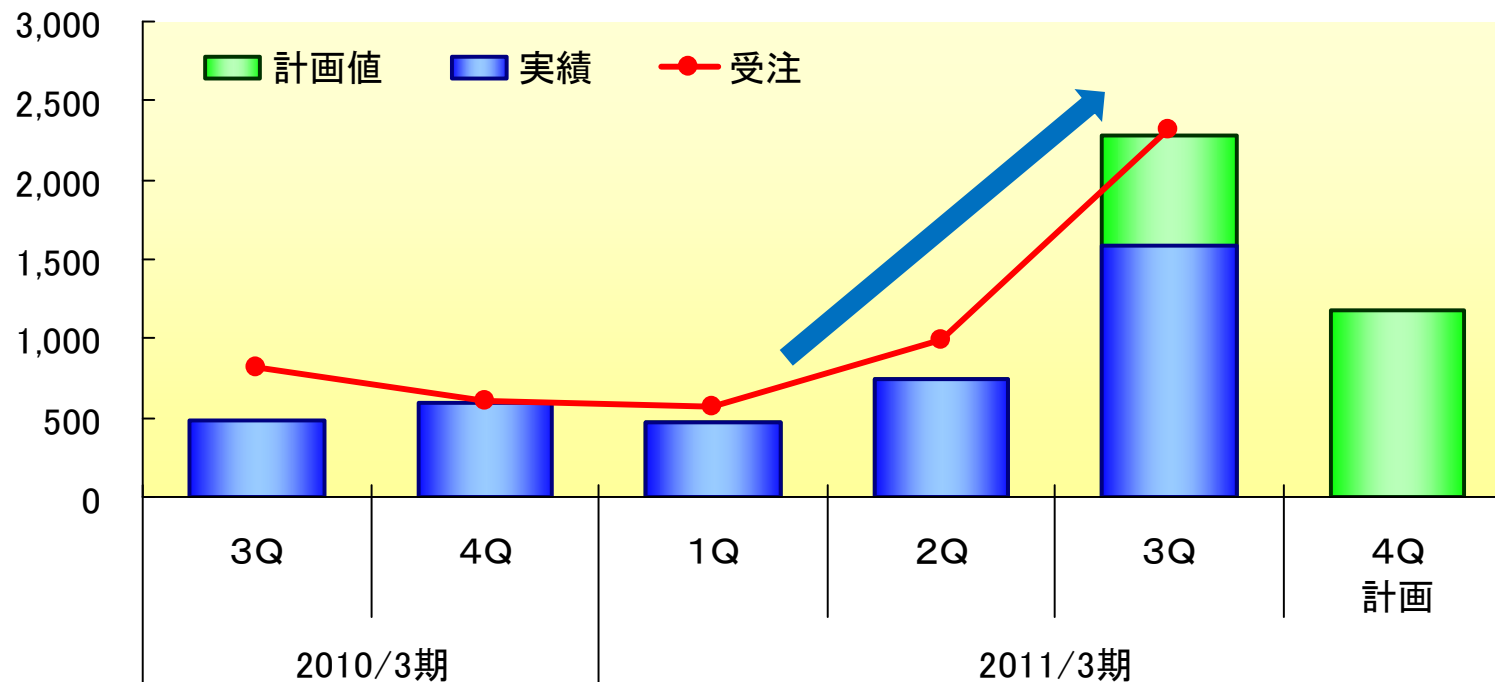
なお、利益率の高い既存商品販売が計画比増収となったことにより、営業利益については、計画比6.0%増の2,675百万円となった。

	2010/3期		2011/3期				
	3Q累計		3Q累計				
	実績値		実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
(単位:百万円)							
売上高合計	10,410		12,775	122.7%	13,276	96.2%	△ 501
シロアリ防除施工	3,714		3,399	91.5%	3,406	99.8%	△ 6
床下・天井裏換気システム	2,281		2,397	105.1%	2,345	102.2%	52
基礎補修・補強工事	1,981		1,606	81.1%	1,567	102.5%	38
家屋補強システム	272		309	113.7%	290	106.8%	19
太陽光発電システム	489		2,797	571.8%	3,491	80.1%	△ 694
その他	1,671		2,264	135.5%	2,176	104.1%	88
営業利益	2,637		2,675	101.4%	2,522	106.0%	152

第3四半期 太陽光発電システム販売について

■太陽光発電システム販売の四半期推移

(単位:百万円)



HS部門 直近の動向

住宅用太陽光発電システム導入補助金が政府補正予算にて承認されたことを受け、当社顧客向け直販において、1月度より更に太陽光発電システム販売に特化した活動へシフト。

当該商品は、補助金の申請から施工完了まで一定期間を要するため、1月度売上実績は前月比で一旦落ち込むものの、2月以降実績として計上される見通し。

■太陽光発電システム販売の推移

- 昨年10月より本格的に当社顧客向け太陽光発電システムの販売・施工を展開。受注ベースでは計画を上回ったものの、実績ベースでは計画に及ばなかった。
- 販売店向け卸販売については、出店が計画に比べて若干遅れたものの、昨年末までに順次7店舗の営業所開設が完了。今後更なる販売推進に注力する。

【参考】

1月度 顧客向け直販
太陽光発電システム受注額
1,121百万円

第3四半期 ES事業部門

■防錆機器取付施工は計画比増収となるも、全体では計画比減収減益

賃貸物件管理会社及び分譲物件管理会社向け法人営業による提携推進・関係深耕が奏功し、調査依頼が増加したため防錆機器取付施工は計画比増収となった。しかしながら、その他商品の計画比減収までカバーするには至らず、売上高全体では計画比減収となった。

なお、売上高が計画比減収となったことに伴い、営業利益は計画比15.9%減の146百万円となった。

	2010/3期		2011/3期				
	3Q累計		3Q累計				
	実績値		実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
(単位:百万円)							
売上高合計	1,891		1,996	105.5%	2,059	96.9%	△ 63
防錆機器取付施工	495		515	104.0%	506	101.7%	8
建物給排水補修施工	650		582	89.4%	592	98.2%	△ 10
建物防水塗装補修施工	142		357	250.7%	385	92.5%	△ 28
太陽光発電システム	—		52	—	66	79.3%	△ 13
その他	602		488	81.1%	507	96.4%	△ 18
営業利益	148		146	98.6%	174	84.1%	△ 27

第3四半期 環境資源開発事業部門

■前年同期比増収、四半期ベースでは黒字化するも累計で黒字化までには至らず

苫小牧発電所においては、当2Qにおける操業状況より、当初計画にて当3Qに実施予定であった計画停止を見送る方針としたものの、燃料品質に起因する小規模トラブルが発生したため、急遽ボイラー内点検を実施。この結果、稼働日数が計画を下回り、計画比減収となった。

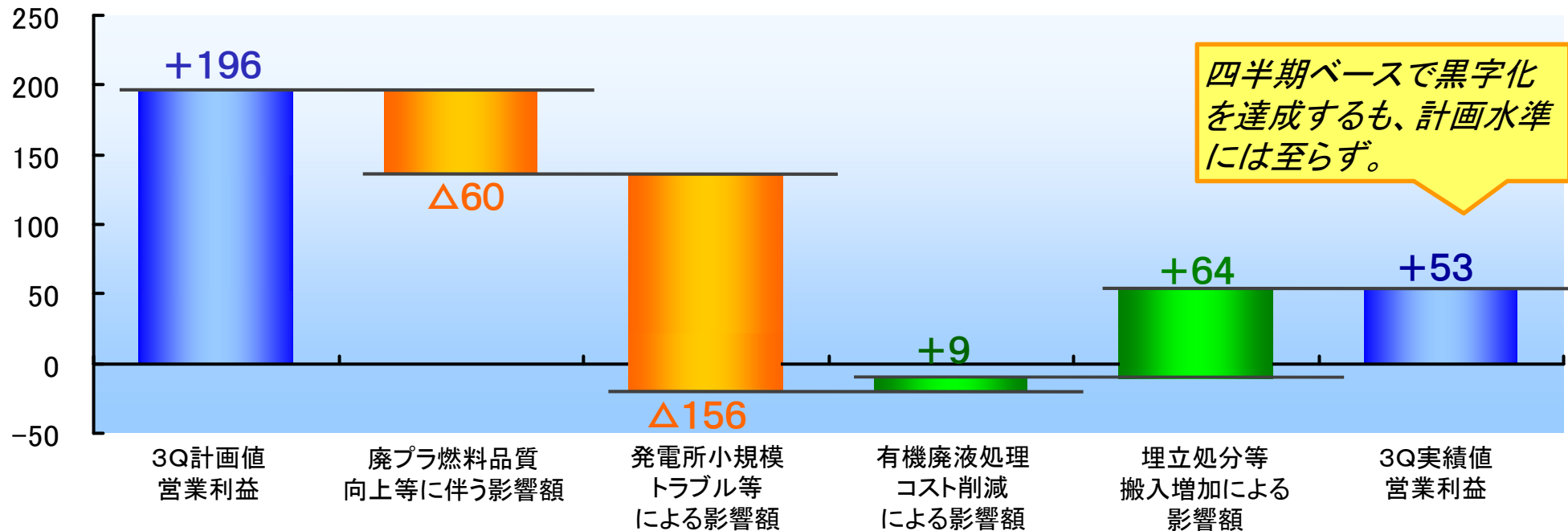
利益面では、苫小牧発電所における減収及び燃料品質向上への取り組みに伴うコスト増加等の影響により、収益改善の傾向は見られるものの計画比減益となった。

	2010/3期		2011/3期		
	3Q累計		3Q累計		
	実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
(単位:百万円)					
売上高合計	5,729	125.7%	7,273	99.0%	△ 71
廃プラ加工処理	3,150	121.3%	3,862	98.9%	△ 41
有機廃液処理	1,135	94.2%	1,083	98.7%	△ 13
売電収入	862	132.5%	1,255	91.1%	△ 111
埋立処分等収入	216	327.8%	655	108.5%	55
その他	364	125.6%	417	109.6%	40
営業利益	△ 1,089	—	7	—	△ 142

第3四半期 環境資源開発事業部門 計画比減益要因

■ 環境資源開発事業部門における営業損益の分析

(単位:百万円)



四半期ベースで黒字化を達成するも、計画水準には至らず。

- * 廃プラ加工処理
売上高は計画通りであったが、発電所向け燃料及び外販燃料品質向上に伴うコスト増により計画比減益。
- * 苫小牧発電所
燃料品質に起因する小規模トラブル等の影響により、稼働日数が減少したため、計画比減収減益。
- * 有機廃液処理
搬入単価が下落し、計画比減収となったものの、売上原価及び販管費コスト低減により計画比増益。
- * 埋立処分等
グループ外搬入量増加に伴い、計画比増益。

SANIX



**2011年3月期
業績見通し**



2011年3月期 業績見通し

通期連結業績見通し（変更なし）

売上高	：	30,000百万円	（ 前年同期：	24,539百万円 ）
営業利益	：	1,300百万円	（ 前年同期：	390百万円 ）
経常利益	：	1,230百万円	（ 前年同期：	224百万円 ）
当期純利益	：	900百万円	（ 前年同期：	△3,676百万円 ）

◆◆業績見通しについて◆◆

HS事業部門

住宅用太陽光発電システム導入補助金が政府補正予算にて承認されたことを受け、当社顧客向け直販の施工体制及び販売店向け卸販売の体制整備を確実に行いつつ、引き続き当該商品の販売を積極的に推進。

ES事業部門

当第3四半期累計実績は計画比減収減益となるも、安定的に黒字を確保。引き続き、法人営業の推進を行うなかで、今後は太陽光発電システム販売を第2の主力商品として成長させる。

環境資源開発事業部門

引き続き、廃プラ加工処理において燃料品質強化への取り組みを実施することにより、コスト削減及び苫小牧発電所の安定的な連続運転を行い、収益性の更なる改善を図る。

2011年3月期 通期業績見通し

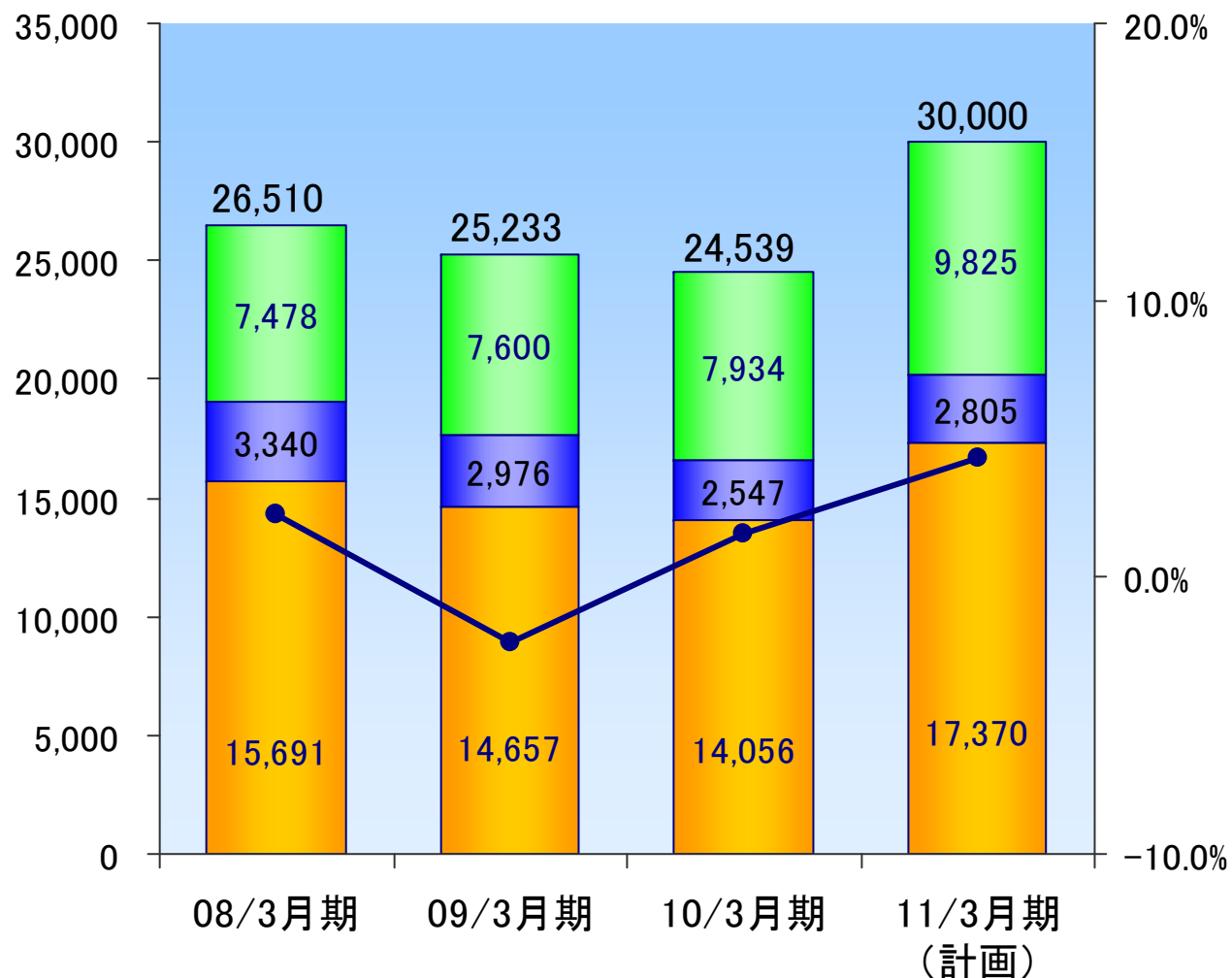
※業績見通しについて、
変更はありません。

(単位:百万円)		2011/3期								
		上半期			下半期			通期		
		実績値	前期比	前期比 増減	計画値	前期比	前期比 増減	計画値	前期比	前期比 増減
売上高	14,609	121.2%	2,551	15,390	123.3%	2,909	30,000	122.3%	5,460	
H S 部門	8,681	120.4%	1,468	8,688	126.9%	1,844	17,370	123.6%	3,313	
E S 部門	1,322	107.6%	93	1,482	112.4%	164	2,805	110.1%	257	
環境資源	4,605	127.4%	989	5,219	120.9%	900	9,825	123.8%	1,890	
売上原価	8,509	123.5%	1,620	10,090	130.5%	2,358	18,600	127.2%	3,978	
売上総利益	6,099	118.0%	930	5,300	111.6%	551	11,400	114.9%	1,481	
販管費	4,966	99.7%	△ 16	5,133	113.0%	588	10,100	106.0%	572	
営業利益	1,132	612.1%	947	167	81.6%	△ 37	1,300	333.1%	909	
経常利益	1,090	815.1%	956	139	153.4%	48	1,230	547.0%	1,005	
当期純利益	806	—	745	93	—	3,830	900	—	4,576	

2011年3月期 全社見通し

■セグメント別売上高・営業利益率の推移

(単位:百万円)



2011年3月期見通し

売上高：30,000百万円

営業利益：1,300百万円

営業利益率：4.3%

■ HS部門 ■ ES部門 ■ 環境資源開発部門 ● 営業利益率